

<講演会の予習&復習として中山先生の著書のご紹介>

2025.8.19 発売！ 中山芳一先生著 『非認知能力の強化書』 東京書籍 税込み 1,980 円



表紙カバーの裏には、中山先生から、こんなメッセージが書かれています。『僕たちが本当にやらなければならないのは、AI にできないことを人間の役割として自覚して、その役割に必要な力を身に付け、発揮していくことではないでしょうか。だからこそ、AI は持ち合わせていないといわれる非認知能力が求められるんです。（略）そこで、僕たち人間の出番なんですよ。』と。この本は、『10代とZ世代に贈る、自ら“非認知能力”を鍛えるための書』。まさに、「みなさんのための本」なのです！

内容もとてもわかりやすく書かれています。さらに、人気のマンガやアニメの登場人物がたくさん登場し、身近な例として「非認知能力」が解説されています！「無理ゲー」「ガチ勢」「それな」などの若者コトバを使って解説しているところも、思わず笑ってしまいました！笑

そして、本校の教育ビジョンでも大切にしている『Agency』と『Well-being』についても解説されています。読んでみると、「この本、藤工のために書かれたのでは？」と錯覚してしまいそうです！笑 おっと、これ以上書いてしまうとネタバレになってしまいますので、この辺でやめておきます！笑

みなさんが、さらに『BLAZE』していくためのヒントがたくさん詰まった一冊です。生徒のみなさんはもちろん、保護者のみなさんも、ぜひ本屋さんで手に取ってみてください！講演会の「予習」にも「復習」にもなること間違いなしです！そして、ただ読むだけではなく、「自分だったらどうだろう？」と考えながら読んでみてください。それこそが、本校が大切にしている『自分事化』です！

そして——その中山先生が、いよいよ本校のために岡山県から藤岡市にやってきます！私がこれまで勤務した前橋南高校や桐生市立商業高校でも、中山先生に講演をしていただきました。そのたびに感じたのは、生徒のハートに突き刺さるお話の数々！講演をきっかけに、生徒たちの考え方や行動が変わっていく姿を、私は何度も目の当たりにしてきました。現在、中山先生は国立大学の准教授を退職され、さらに活動の幅を広げています。全国各地で年間 300 本を超える講演を行うだけでなく、海外からのオファーを受け、通訳を介して講演するなど、その活動



写真提供:『みんなの学校新聞』さま

はますます広がっています！そして、中山先生の魅力の一つは、みなさんの等身大の質問にも、本気で、真剣に答えてくれること！「こんなこと聞いていいのかな？」なんて思う必要はありません。ぜひ、みなさんが感じたこと、聞いてみたいことをぶつけてみてください！9月10日をぜひお楽しみに！（校長 星野 亨）

All HEROs 合同会社代表・IPU 環太平洋大学特命教授・日本非認知能力協会会長



- ・1976年1月、岡山県岡山市生まれ、岡山大学教育学部卒業後、9年間の学童保育現場を経て教育方法学の道へ
- ・2010年から岡山大学全学キャリア教育や正課外教育の主担当教員となる
- ・これまで実践してきた学童保育とキャリア教育との間に共通する伸ばしたい力が「非認知能力」であることを見出す
- ・2024年8月末をもって岡山大学を退職する
- ・「非認知能力」育成のための研修や講演、執筆活動に勤しむとともにTBS日曜劇場「御上先生」の教育監修を務めるなど幅広いフィールドで活躍中

非認知能力の
強化書

中山芳一

心を伸ばせ!

ゆる気 / 数珠橋 / シーダレカブ
自分を伸ばす力、自分と向き合う力、他者とつながる力……
など、AIにはないといわれる「非認知能力」育成の第一歩が



2026年7月10日発売



ぜひ、中山先生のお話やご著書から学んだことを、日々の学校生活や家庭のなかで実践し、『自ら考え、判断し、行動する』ことを目指して、『非認知能力』を意識した毎日を過ごしていただければ幸いです！そして、その学びを『自分自身のしあわせ』だけにとどめるのではなく、『周囲の人々のしあわせ』へとつながる行動へ、さらに広げていきましょう！

『藤工 BLAZE for our well-being!』の発揮を促し、『自分と自分の周りの向上・維持へとつなげていきます。すなわち、非認知能力の向上・維持へとつなげていきます。すなわち、生徒の主体性と当事者意識を育むことで、教職員は「伴走者」として働き方改革の推進にも資するものを実践します。すなわち、『藤工 BLAZE for our well-being!』を基盤に行動（Action）し、その改善や挑戦へとつなげていきます。

（星野 亨）